

平成24年度鳥取オペラ協会・韓国江原道音楽協会交流事業



RAKUGO OPERA

落語
オペラ

ヨハン・シュトラウス

こうもり

オペラガラコンサート

2012.10.7 SUN
倉吉未来中心大ホール
開演：14:00～

主催：鳥取オペラ協会 共催：鳥取県文化団体連合会 助成：ごうぎん鳥取文化振興財団・エネルギア文化スポーツ財団助成事業
後援：鳥取県/倉吉市/鳥取県教育委員会/倉吉市教育委員会/(株)新日本海新聞社/山陰中央新報社/毎日新聞鳥取支局/日本経済新聞社

日本海テレビ/倉吉文化団体協議会/鳥取県中部日韓親善協会

RAKUGOPERA こうもり 作曲：ヨハン・シュトラウスII

指揮／松岡 究 演出／中村敬一 演奏／ミンクス室内オーケストラ 落語／桂三風

2012年10月7日（日） 14:00開演

出演／鳥取オペラ協会

- アイゼンシュタイン：山田康之（バリトン）＝裕福な男
 ロザリンデ：寺内智子（ソプラノ）＝アイゼンシュタインの妻
 ファルケ：吉田章一（バリトン）＝アイゼンシュタインの友人
 アルフレート：谷浩一郎（テノール）＜贊助出演＞＝ロザリンデの元恋人
 アデーレ：小椋美香子（ソプラノ）＝アイゼンシュタイン家の女中
 フランク：西岡千秋（バリトン）＝刑務所長
 オルロフスキイ公爵：鶴崎千晴（メゾ・ソプラノ）＝ロシアの大貴族
 ブリント：松本厚志（テノール）＝アイゼンシュタインの弁護士

ゲスト出演／江原道音楽協会

- ミン・ウンホン（ソプラノ）
 オ・ソンリョン（テノール）
 パク・ビョンファン（バス）
 キム・ミンジョン（ピアノ）
 チェ・ジスン会長（マネージメント）

第2幕のコンサート「韓国歌曲とアリアの饗宴」

- 1.オペラアリア
 オペラ「セルビアの理髪師」より「今の歌声は」（ソプラノ）
 オペレッタ「微笑みの国」より「あなたは私のすべて」（バス）
 オペラ「ドン・カルロ」より「一人寂しく眠ろう」（バス）
- 2.韓国歌曲
 ベンノレ（船の唄）（テノール）
 セタリヨン（鳥の歌）（ソプラノ）
 ドエンジャン（味噌）（バス）
- 3.デュエット
 オペラ「椿姫」より「乾杯の歌」（ソプラノ）（テノール）

スタッフ

総合プロデューサー	西岡千秋
照明	榎木 実
舞台監督	青木一雄
演出補	杉本実生
プログラム表紙デザイン	計羽孝之
プログラム制作	西岡千秋
副指揮	上萬雅洋
練習ピアニスト	兼田恵理子
	稻毛麻紀
	中橋芳恵
マネージャー	鈴木百百子
	三好芳子
(オーケストラ担当)	
企画・制作	山根修子
	計羽孝之

RAKUGOPERA こうもり ご案内

今回、鳥取オペラ協会では、オペレッタ「こうもり」を軽妙洒脱な雰囲気を倍加せんと、落語とコラボした新しい試みに挑戦いたします。

物語は、かつてアイゼンシュタインに馬鹿にされたこうもり博士ことファルケの復讐の企てにのせられ、アイゼンシュタイン、その妻ロザリンデ、小間使いアデーレ、刑務所長フランクなどが、ロシアのオルロフスキイ公爵の夜会に招かれます。それは仮装パーティ。集う者それぞれが変名を名乗り、身分を隠して大騒ぎ。自分の妻とも知らず口説いたすえに大騒動が…。しかし、最後はすべてシャンパンの泡のせいにして乾杯となる物語です。もうちょっと詳しく。

【一幕】アイゼンシュタイン家の居間。

アイゼンシュタインは、公務員を侮辱した罪で刑務所に入れられる予定。彼に復讐を企てるファルケ博士の誘いで、妻には内緒でオルロフスキイ公爵の夜会に出掛けたのです。一方、彼の妻ロザリンデと言えば、元恋人のアルフレードに言い寄られている。ところが、そこへ刑務所長が現れ、アイゼンシュタインとまちがえてアルフレードを連行してしまう。

【二幕】オルロフスキイ公爵の屋敷

オルロフスキイ公爵の夜会では、アイゼンシュタインは、ルナール侯爵を名乗っている。彼の妻ロザリンデも仮面をつけ、魅力的なハンガリーの貴婦人として登場するのです。アイゼンシュタインは彼女に一目ぼれし、妻と知らずに口説いてしまう。ロザリンデは、浮気の証拠としてアイゼンシュタインの時計を取り上げてしまう。

【三幕】刑務所の所長室

翌日、刑務所に出頭したアイゼンシュタインは、自分の代わりにアルフレードが捕らえられているのでびっくり仰天。そこへ妻が現れたものだから、彼女の浮気がばれてしまう。しかし、彼女は動ぜず、昨夜ルナール侯爵に変装した夫から取り上げた時計を出すと、夫はすべてを悟る。大団圓は、ファルケ博士とオルロフスキイ公爵があらわれ、こうもり博士の仕組んだ芝居とばらし、目出度しめでたしと終わるのです。